

養父市議会議員候補者 選挙公報

令和2年10月18日(日)執行

発行者 養父市選挙管理委員会

動きます。ゆたかな養父市へ

- ◆あきらめない！人口減少問題に再挑戦
- ◆コロナ禍に負けない！市内経済を守る対策を推進
- ◆大屋・関宮地域局職員を増やし、リモートワーク体制へ！

- お年寄りが孤立しない「公助」の拡大
 - お年寄りの知恵を子どもの教育に
 - 豊かな食生活を応援（高齢者の食生活サポート）
- 子育ての心配をなくし、教育費負担軽減
 - 働く女性を応援する制度の拡充
 - 仕送りもめた教育支援制度の創設
 - 学校給食の無償化
- 障がいがある人も「暮らしやすい社会」
 - 誰もが居場所のある地域
 - 障がいのある子どもたちが普通に暮らせる環境
- 小規模事業者・家族経営の支援の拡大
 - 事業再生・第二創業に支援制度
 - 農業インフラの個人負担の軽減
 - 新規就農の独自支援
- 地域医療を支える財政支援の継続
 - 八鹿病院への継続的な財政支援と経営改革
 - コロナ感染症対策設備整備への支援
- 後世の世帯に耐える積極的な公共投資

【取り組んできたこと】養父市商工会会長／兵庫県醤油工業協同組合理事長／養父市行革委員会会長／養父市協同組合連合会
 員／養父市人権教育推進協議会副会長／但馬少年野球連盟副会長／八鹿高等学校PTA副会長／養父中学校PTA会長／
 ポーイスカウト養父第一団副団長／兵庫県有機農業研究会HOA理事／大塚醤油株式会社社長
 【経歴】立山小学校、立山中学校、八鹿高等学校、神戸大学農学部
 【好きな言葉】道徳を求めて孤立を恐れず、力及ばずして振れることを誇るが、力尽かすまでとることを拒否する。



じょうけい
耕造

小さな声を、聴く力

市民の皆さまの暮らしの向上
 安全で安心な生活ができる養父市を目指し、「あなたの声を届けます」をモットーに
 魅力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。
 皆さまの力強いご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



川瀬みのる

川瀬みのるは、めざします！

- ① 子育て世代の支援策の充実
- ② 高齢者と住民福祉の充実
- ③ 安全・安心の災害対策の充実
- ④ 地域経済の活性化

「安全・安心」の養父市を目指して！ 子どもたち、孫たちの未来に夢と希望を…

私たちのかけがえのないふるさと養父市！私は、子どもたちや孫たちが「安全・安心」で将来に夢と希望が持てる魅力あるまちづくりを目指し、全力で頑張ってまいります。

昨今は、押し寄せる人口減少や少子高齢化の波は益々厳しさを増し、農業をはじめ市内商工業者の「持続的発展」が極めて難しい時代となっています。また、この度の新型コロナウイルス感染症により、市内の観光業をはじめ、各事業所においては、今まで経験したことのない経済的苦難に遭遇しています。私は、あなたの貴重なご意見をいただき、ふるさと養父市が、「持続的発展」をし、市民の皆さまが幸福を感じるふるさと創りの実現を目指してまいりますと考えています。

「田路ゆきお」にどうか1票をよろしくお願いいたします。

- ① 農業・畜産振興と「農福連携」事業の推進
- ② 空き家対策の推進（住環境への取組み）
- ③ 文化遺産、歴史遺産を活かしたまちづくりの推進
- ④ 防災、減災及び防犯、交通安全対策の推進
- ⑤ 市内商工業者の継続的な支援の推進
- ⑥ 公立八鹿病院の医師確保の推進

「一念発起」を胸に皆様のご支援のもと、養父市議会議員に送り出して頂き、養父市のために議員活動を行ってまいりました。しかし皆様との約束も道半ばでございます。3つの信条、4つの取り組みをもう一度胸に、少子高齢化、人口減少、福祉問題に向けた施策に取り組みしなければなりません。これまで頂いた暖かいお言葉のみならず、厳しいご意見にも耳を傾けてまいります。これまで勉強して培ってきたこと、また肌で感じたことを私の議員活動の見える化に取り組みまいります。私に今一度ご支援いただきま



とうじ
田路ゆきお



足立 隆啓
養父市議会議員候補

34歳！市議会に若い意見が必要です！

神戸で10年、アートでのまちづくりや教育NPOに取り組みました！
 「これまで社会学で学んだ知見を、養父市でもっともっと活かしたい！」
 「おもしろい動きを地域につくる！」そんな思いでチャレンジします！

- 1 全世代に活力を！
- 2 本物のまちづくり

人数が少ない、若者から活性化を！養父市内での高校教師経験を生かして、市議会から世代間の対話を促進します！
 論拠：SNS発信NPOの議論仲介経験 論拠：発表論文・過去の活動経験/実績

- 3 地域の教育力UP
- 4 特区をどうする？

若者が養父市にもどるには、養父市民が自ら特区を活用できる力が必要です！子育て可能な雇用なの？市民の為なの？特区活用の企業をチェック！！
 論拠：消防見学会実施、相談員実績 論拠：市内の特区活用企業で5年勤務

Profile / 国立兵庫教育大学大学院卒 神戸でまちづくりに従事市内で高校教師5年[任期満了]地歴・公民・英・美・数 免許取得済
 コミュニティ・カフェの起業経験も！強烈的な挑戦力！
 主な研究：「高等教育とまちづくり」「若者文化と家庭、ネットと個人化」



いなば元
34歳

笑顔咲く街づくり

人権を守る
 人は皆等しく、自分らしく生き幸せに暮らす権利を持っています。その権利を守るため、共に考え・行動しましょう。あなたは何を幸せと感じますか？この街がどのようになれば良いと思いますか？あなたの想いを聞かせてください。一人ひとりが幸せに暮らせる街を一緒につくりましょう。

男女共同参画社会の実現
 21世紀は女性の時代、心の時代と言われて20年。実感はありますか？女性活躍にはまだまだ障害がたくさんあります。年齢・性別に関わらず、人を思いやり協力しあいながら心豊かな生活ができる社会を作りましょう。



中島 けいこ



みんなで
いこう
明るい選挙



この一票
あなたが決める
住みよい郷土

投票日
10月18日(日)
投票時間 午前7時～午後8時 (第21・22投票所は) 午後6時まで

42歳シングルファーザー、瀬原敬樹が提案します。

養父市最適化計画

- ◆子育て支援
 - ・現在活動中のPTA や子ども園保護者会活動の現場の声を集め、先進的な自治体を手本とし、現行の支援に加えて養父市独自の施策で子育て世代を応援します。
 - ・ひとりの家庭のサポートを拡充し、誰もが安心して子育てできる環境を目指します。
- ◆地域産業の発展
 - ・コロナ禍で全国的に経済が大きく停滞しています。強みである国家戦略特区という制度をフル活用して農林業、及び観光業を柱に経済成長を促進します。
- ◆議会制度の可視化
 - ・従来の手法では市政が目指すものが市民に浸透しているとは言えません。双方向でのやり取りができる仕組みを構築し、市民と議会を繋ぐ役割を担います。リスクとコストの全体最適化を図り、コロナ禍を乗り越え、強い養父市を実現します。

※北朝鮮による拉致被害者の帰国を目指し、積極的に取り組んで参ります。

瀬原敬樹(せはらけいじゅ) 1977(昭和52)年11月11日生まれ(42歳)

- ・養父市消防団 関宮第2分団 団員
- ・関宮子ども園保護者会 会長
- ・養父市保育所連合保護者会 会長
- ・関宮学園 PTA 育成部員
- ・NPO 法人 ひょうごエコ市民ネットワーク 理事

〒667-1103 養父市万久里 195-1 (携帯)09011550841



せはらけいじゅ
瀬原敬樹

日本共産党の2議席で 市民の願い届ける力大きく！ コロナ対策、暮らし第一の市政を

実現に全力

市の貯金23億円の一部を使って

- PCR検査の拡充、医療・保険の充実
- 病院の統廃合を許さず、八鹿病院の医師の確保
- 「少人数学級」でコロナ対策を乗り越える
- 危険箇所を整備し、安心・安全のまちづくりを

4つの緊急提案

- ①国保税1世帯1万円引き下げ
- ②インフルエンザ予防接種は、65以上 妊婦 来年も無料継続、拡充を
- ③小学校入学祝い金(5万円)の実現
- ④住宅リフォーム制度の復活を

【選挙事務所】
八鹿町八鹿 319
電話 662-7312~7314



たけくらあきお
竹浦昭男

皆さまの元気は 養父市の元気!!

一生懸命が基本
新型コロナウイルス感染症対策
命と生活を守ることを最優先に
対策の徹底を求めまいります

都会の「密」から地方の「疎」へ
田舎のよみがえりされていることをチャンスと捉え、少子化・移住・定住教育働き方など積極的に対策の糸口をさがります

医師不足対策
引き続き皆様が安心して医療サービスを受けられるよう訴え続けます

自然災害対策
万が一に備え、高齢の方や自力避難が難しい方をはじめ、皆さまの安全を守ることが、危険箇所の対策を求めまいります

空き家対策
治安の維持や生活環境を守るためにも
素早い対策の必要性を訴えます

西田ゆういち氏は情熱を持って課題解決のため継続して訴え続けます!

たいせつな1票をよろしくお願いたします



西田ゆういち
無所属 66歳

養父市を繋ぐ!

自然の中で人と人が協力しあい、納得し、共感して生きていける養父市を目指して、力を尽くしてまいります。
何卒、一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

目指すもの

- ①市民によるまちづくり、参画と共同
市民の声、提案や要望を活かせるまちに市民が主体になれる施策を
- ②農林業施策の推進
有害鳥獣対策、耕作放棄地の活用、森林里山対策、農作物の地産・地消・販路拡大、家族農業を守る取り組み
- ③安心・安全な地域づくり
災害想定に応じたさらなる防災への備え、緊急指定避難場所と消防団詰所の充実を市民が他に誇れるまちづくり
- ④自然の中で「生きる力を育む」体験教育を
起業しやすい環境整備、人材流入を促す

(略歴) 養父市奈良尾生まれ、八鹿高等学校卒業、住友銀行勤務(心高橋支店・事務管理部大阪・業務企画部東京)、母の入院を機に帰郷、飲食店経営(喫茶メルヘン・どさん子大福商店)、現在 養父市議(議会選出 養父市監査委員)



藤原よしみ

地域の文化を大切に、夢かなえるまち「養父市」を みなさんのねがい実現に全力

私もお応じます

- 稲田 久雄 一夫 夫
- 小畑 京子 京子 夫
- 松原 保 保 夫
- 福山 隆 和夫 夫
- 森 和夫 和夫 夫
- 前田 貞夫 貞夫 夫

津崎和男は、4年前の初当選以来、「地域文化を大切に、夢かなえるまち」をつくりあげるために、「一心不乱にがんばってこきました。まだまだ至らぬところがありますが、今後も市民が誇ることのできる養父市目指して、引き続きがんばります。

私の約束

- 新型コロナウイルス対策の充実で暮らしを守る
- 安心して子育てできる養父市を
- 八鹿病院や診療所の医師確保と充実
- 共産党の提案で実現した保育料や、学校給食費の軽減をさらに充実
- 地域文化の殿堂にふさわしい文化会館と図書館整備を
- 家族農業を支援、販路拡大と地産地消の推進
- 「民報やぶ」をお届けします

【選挙事務所】
養父市大原町宮垣 1266
電話 669-0855



津崎和男
かずお

養父市の豊富な自然環境は、市民の社会的共通資本

林業は自然エネルギーの創出と森林の経済的効果の向上及び、災害に強い森づくり

年金受給者、兼業農家が今の地域農業を守っている。そして、若者の進出型農業を目指し、更新する向上を進める

自然環境に沿った観光産業の創出と、伝統文化の継承が地域の活性化と経済効果

★ 農業→農地の休遊地、放棄田を最小限に環境及び国土保全に繋げ安心・安全な食文化と、6次化産業の発展に

★ 林業→循環型社会の構築と災害に強い森づくり

★ 商工観光→地の利を活かした発想と人々の交流が経済効果を生む

★ 社会福祉→ヒューマンネットワーク、育児、教育環境の向上。

★ 若者の活躍できる養父市にするこ とは、移住・定住の促進につながる

西垣つかさ は働きます

市民の考案 → 調査検討・練情 → 具現化

市民の想像力が次世代を創る

安心・安全・安住の3安を次世代に

略歴
1975年播磨農業高等学校卒業
1979年近畿大学農学部卒業
1980年より34年間 森林組合勤務
2016年 近畿大学農学部 非常勤講師
2017年~2020年6月 公益社団法人 兵庫みどり公社 東北事務所嘱託勤務



にしがき
西垣つかさ

安全・安心して暮らせる まちづくりを目指します。

安全と安心を

- 住んで良かった、住み続けたい地域づくりの推進
- 防災・減災・防犯対策の環境づくりの推進

のびのび育つ子ども・安心なお年寄り

- 心豊かで、のびのび育つ教育環境の推進
- 安心して出産、子育て支援が出来る環境の推進
- 生涯現役を基本に、高齢者の元気なまちづくりの推進

元気で健康

- 1人1人の人権が尊重され、皆元気に健康で暮らせるまちづくりの推進



勝地ていぞ
ていぞ

ここに暮らす誰もが 温もりを感じられるまちに

みんなが主役のまちづくり
みんなが誰かの支えになる。そんなまちづくりを目指します。

若者の活気をふるさとに
離れるまちから帰るまちへ。若者の活気をふるさとを元気にします。

頼れる議会の実現
まちづくりの提案と決定を任せられる議会を実現します。

初当選からの4年間、一般質問や質疑など一つ一つに全力で取り組みました。そのなかで「負託を受ける」とは日々の暮らしの中で生じる負担や将来への不安など、皆様の思いや願いを背負うものだと感じました。議員としての経験を重ね、皆様との対話を糧として、負託に応えられる本当の意味での「議員に成ること」を目標にこれからも全力で取り組んでまいります。

PROFILE
谷垣 満 たにがきみつる
昭和51年10月5日生まれ(44歳)
家族/父、母、妻と長女(4歳)、長男・次男(0歳双子)

谷垣みつるのこれまでの議員活動や一般質問などがご覧いただけます
谷垣みつる
www.tanigakimitsuru.com



たにがき
谷垣みつる
44歳

みんなで投票 明るい選挙

投票時間 午前7時~午後8時(第21・22投票所は)午後6時まで

「みな様の手となり、足となって働く」 ことをモットーに全力を尽くし、頑張ります!!

決断

信頼と絆

この物語は、アメリカの先住民に伝わるお話し
森が燃えていました
森の生きものは
われ先にと逃げていきました
でもクリンティといきまの
ハチドリだけはいったりきたり
くちはして水のしずくを一滴ずつ溜め込んで
火の上で煮ていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをしてったい何になるんだ」といって笑っています
クリンティはこう言いました
「私は、私にできることをしていただけ」

私も議員として、日々出来ることを365日一生懸命する。それが、私の出来ることだと思いました。



たむらかずや
田村和也

ごあいさつ

この度、市議会議員 期目に立候補の決意をし、地域の皆様の期待に応えられるよう努力いたします。

市の現状を、市民の皆様と共に考え議会、市政に反映させ「安全・安心なまちづくり」を一期四年の経験と、私の専門性を活かして鋭意努力する所存であります。

地域の課題は多々あり、取り組む方向性を皆様と共有し、生活環境の整備に取り組みます。

皆様の温かいご支援を賜りますようお願い致します。

私の取り組み

- 一、地域づくりについて
- 一、(安全・安心、市街地の整備、文化交流施設推進)
- 一、農林商工業について
- 一、(商業施設、基幹道、治山・治水、山林資源の活用推進)
- 一、人口減少問題について
- 一、(健康長寿、福祉事業、学校と連携で郷土愛の育成、養父市創生推進)

略歴

- ・建設会社代表取締役
- ・八鹿地区区長会長
- ・八鹿地区自治協議会会長
- ・八鹿夏まつり実行委員会会長
- ・養父市議会議員(現在)



うえむらかずよし
植村和好

ご挨拶

市議会議員選挙に立候補いたしました深沢たくみです。3期12年間、議員として全力で活動してきました。特にこの4年間は市議会を代表する議長を務めることができました。市民の皆様からいただいたご支援のたまものとして深く感謝いたします。

深沢たくみは、人口減少など厳しい条件のなかでも市民一人一人の切なる願いや、小さな希望をかなえる市政の実現に、今後とも地まぬ努力をしていきます。

地元商工業の振興、農畜産業の後継者育成、若い世代と一緒に子育て支援、高齢者や障がい者福祉の充実、そして「コロナ禍」以後、厳しさが予測され、決して楽観を許さない市政運営など市政の基本課題に取組み決意です。

また、地方創生をめざすなか、議会の役割と存在意義が問われています。議員としての品位と規律を守り、議会への信頼性を高めることに引き続き注力します。

皆様の心からのご支援をよろしくお願いたします。



ふかざわ
深沢たくみ
(無所属 63歳)

大切な一票を有効に使いましょう

忘れずに投票しましょう

養父市議会議員選挙

「選挙のめいすいくん」の家族
この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真に撮ってそのまま印刷したものです。